



「安心・安全・温かい」学校の推進

学校だより

X <https://x.com/ooizumitokushi>

東京都立大泉特別支援学校

学校通信 第9号

令和8年1月8日

HP

大泉特別支援学校

検索

ごあいさつ

校長 中島 雄佑

新年おめでとうございます。こうして、新しい年を皆様と迎えられたことをうれしく思います。皆様にとって、よい年でありますように、大泉特別支援学校の教職員一同が願っています。

昨年4月、私が校長として本校に戻って来たことで、いろいろな方が訪ねてこられたり、連絡があったり、サプライズの再会があったりと、感動と驚き、涙と笑いの日々でした。勢いそのまま、大晦日の紅白歌合戦に突入し、歌を聴きながら、その時代時代のことを思い出し、一緒に歌ったり、当時の出来事を家族に語ったりしていました。かなり饒舌だったので、けっこう迷惑だったのかなとも思われます。語りついでに、36年前の大泉特別支援学校について、現在と違うことや現在に至るまでの経緯などを語ってみます。

- ① 副校長先生は一人でした。平成元年の副校長先生は、ハーモニカが得意で、よく全校集会で披露していました。
- ② 名称は、「大泉養護学校」でした。平成20年度から「大泉特別支援学校」となりました。校歌は新しくなりましたが、校章はそのままです。
- ③ 校庭の向こうは柵一つで自衛隊でした。道路はありませんでした。朝霞基地には、自衛隊体育学校が併設されていて、オリンピック選手などがランニングしているところに遭遇したりしました。
- ④ 大泉中央公園は平成2年に開園しました。都立の公園です。その隣にある「大泉さくら運動公園運動場」は練馬区立です。さらに向こうは、「和光樹林公園」で埼玉県立です。
- ⑤ 医療的ケアは、本校は平成7年度に始まりました。肢体不自由校の最終グループとして始まりました。当時は「救急体制整備事業」という名称で、保護者が何らかの理由で、医療的ケアができないときに看護師や教員が行うというルールでした。私も研修を受けて、ある生徒の実施者でした。
- ⑥ 給食は、教室で教員が再調理をしていました。だし汁やとろみを使ったりしていました。道具も教室で管理して、ミルトンで消毒していました。
- ⑦ お便り、通知表、個別指導計画などは、すべて教員の手書きでした。お便りは印刷、通知表などは肉筆でした。
- ⑧ 通学区域は練馬区と板橋区・中野区の一部でした。進路先は区によって対応が違っていました。板橋区は早くから民間委託に切り替えて、重心の卒業生を受け入れていました。練馬区は、重心の卒業生は受け入れず、都の施設に区が送迎するという仕組みを作って対応していました。その後、要望が高まり、区での受け入れになりました。

8つの項目について、触れてみました。過去のことを書きましたが、本校の新年度に向けた準備につきましては、11月から始めています。昨年度花田校長がお示したことから、大きく変わることはございません。詳しくは、2月の全校保護者会でお話いたします。どうぞ、よろしくお願いいたします。